

第12回真空シンポジウム

「真空応用プロセスの高圧力化を探る ―流れの世界の物理と化学―」

第12回の真空シンポジウムを下記要領で開催いたします。

ミレニアムの年2000年に第1回の真空シンポジウムを開催し、今年は第12回目、一つの区切りの年を迎えました。この間、真空の世界の変化の一つは、従来どちらかと言えば高真空を指向していた各種の真空応用プロセス(成膜、表面処理等)の動作圧力が、高圧力(大気圧も含む低真空)側に開発の方向がシフトしたかと思われます。

気体の流れからみれば中間流から粘性流領域の物理と化学の理解が、今後のプロセスあるいはプロセス機器の更なる発展に必要なと考えます。

多くの皆様のご参加を心からお待ちしております。

1. 開催日時 : 2011年9月1日(木) 13:00~16:35
2. 開催場所 : 東京ビッグサイト 会議棟6階 608会議室 (VACUUM2011―真空展に併設, 同時開催)
3. 主 催 : 一般社団法人日本真空協会 ・ 日本真空工業会
4. 参加費(資料代, 消費税を含む) :

日本真空協会会員 ・ 日本真空工業会会員	3, 000円
一般	5, 000円
学生	1, 000円

プログラム

- 13:00~13:05 開会の挨拶
日本真空協会 産業部会部会長 土岐 和之
- 13:05~13:15 会長挨拶
日本真空協会 会長 (大阪大学 特任教授・名誉教授) 尾浦 憲治郎
- 13:15~14:15 「流体(希薄気体)力学的観点からの低真空の研究」
京都大学大学院工学研究科 准教授 高田 滋
- 休憩(15分)
- 14:30~15:30 「気体分子運動論からみた低真空工学 ―クヌーセンミニマムの存在―」
東京電機大学工学部物理系列 教授 松田 七美男
- 15:30~16:30 「大気圧プラズマの基礎と表面処理への応用」
東京工業大学総合理工学研究科 准教授 沖野 晃俊
- 16:30~16:35 閉会の挨拶
日本真空協会 規格・標準部会部会長 秋道 斉

参加申込方法 : <http://www.cnt-inc.co.jp/vacuum/symposium.html> よりお申し込みください。

問合せ先 : (株)シー・エヌ・ティ (展示会事務局) TEL 03-5297-8855, FAX 03-5294-0909